

日程表

11月20日(土)

	Room1	Room2	オンデマンド配信	
8:30				
	8:45~8:55 開催大会長挨拶/スージングタッチ			
9:00	9:00~10:30	9:00~10:30	オンデマンドセミナー1 グリーフを癒すエンゼルケアの心と技 遺体管理の現状から伝えたいグリーフケアとエンゼルケア 座長：小橋川初美 演者：嘉陽 果林、小橋川初美	
9:30	シンポジウム1 いのち どうする?難治性疼痛の診断・治療 座長：小杉 寿文、平川奈緒美 演者：石井 浩二、平安名常一、服部 政治	シンポジウム2 ころこ 苦しみと辛さを越える人の心をどう支えるか 座長：大島 彰、下稲葉順一 演者：白石 恵子、江口 恵子、清田 直人		
10:00				
10:30	休憩/切り替え(15分)			
11:00	10:45~11:45	10:45~11:35	オンデマンドセミナー2 最新の免疫療法や科学的見地に基づいた補完代替療法と適切なサポート 座長：神里みどり 演者：高橋 秀徳	
11:30	教育講演 不確実な時代に対応する合理的意思決定の方法：問題解決療法と行動経済学 座長：山口 健也 演者：平井 啓	一般演題1 いのち 座長：石橋あかね、奥田健太郎		
12:00	Room1-1 11:55~12:55 共催講演① がん患者・非がん性呼吸器疾患患者の呼吸困難と痛みの緩和ケア 座長：大湾 勤子 演者：松田 能宣 共催：藤本製薬株式会社	Room1-2 11:55~12:55 共催講演② 緩和ケアの多様な方向性と熊本大学病院緩和ケアセンターの歩み 座長：柏木 秀行 演者：吉武 淳 共催：塩野義製薬株式会社	Room2-1 11:55~12:55 共催講演③ どうする?これからの胃がん悪液質治療?—臨床試験と実臨床から紐解くアナモレリンの意義— 座長：増田 昌人 演者：有上 貴明 共催：小野薬品工業株式会社	Room2-2 11:55~12:55 共催講演④ 難治性がん疼痛におけるメサドン 座長：中島 信久 演者：里見絵理子 共催：テルモ株式会社
12:30				
13:00	休憩/切り替え(10分)			
13:30	13:05~14:05	13:05~13:55	オンデマンドセミナー3 「いのち、ころこ、くらし」と寄り添う浮腫ケア 座長：照屋 典子 演者：宮本 陽子	
14:00	パネルディスカッション いのちの授業 モデレーター：上原 弘美 コメンテーター：上野 浩司 演者：小澤 竹俊、三好 綾	一般演題2 ころこ 座長：塗木 京子、永山 淳		
14:30	休憩/切り替え(10分)			
14:30	14:15~15:15	14:15~15:05	オンデマンドセミナー4 フレイル高齢者、進行悪性腫瘍症例に対する栄養管理 座長：竹迫 秀和 演者：吉田 貞夫	
15:00	ミニワークショップ ナラティブ×コンパッション：「五感を澄まし、語りに出会う」 モデレーター：笹良 剛史 ファシリテーター：平仲 唯 演者：栗原 幸江	一般演題3 暮らし 座長：橋本 法修、橋本理恵子		
15:30	休憩/切り替え(15分)			
15:30	15:30~17:00	15:30~17:00		
16:00	フォーラムディスカッション いのち 救急・心不全×緩和ケア モデレーター：柏木 秀行 演者：大森 崇史、下見美智子、石上雄一郎、山内 素直	シンポジウム3 暮らし 高齢者の地域での緩和ケアの今と課題 座長：清水佐智子、赤嶺 晋治 演者：下山 直登、泰川 恵吾、高山 義浩		
16:30				
17:00	17:00~17:15 中締め：閉会の挨拶/次大会長挨拶			
17:30	17:30~18:30 ケア・カフェ：ライブZOOM交流会			
18:00	テーマ1. コロナのありんくりん テーマ2. 緩和ケアチームのホンネ テーマ3. あまくま地域連携			

プログラム

Room1

開催大会長挨拶／スーzingタッチ

8:45～8:55

笹良 剛史（日本緩和医療学会第3回九州支部学術大会 大会長／
社会医療法人友愛会 豊見城中央病院 全人的痛みセンター）

シンポジウム1 いのち

9:00～10:30

「どうする？難治性疼痛の診断・治療」

座長：小杉 寿文（佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科 部長）
平川奈緒美（佐賀大学医学部附属病院 ペインクリニック・緩和ケア科 診療教授）

難治性がん疼痛をやさしく診断する

○石井 浩二
長崎大学病院 助教／緩和ケアチーム医

がんの難治性疼痛に対する動注化学塞栓療法

○平安名常一
南部徳洲会病院 放射線治療科 放射線部統括部長

がん疼痛に対するインターベンション治療

○服部 政治
中部徳洲会病院 疼痛治療科 統括部長 兼 麻酔ペインクリニック部 部長

教育講演

10:45～11:45

座長：山口 健也（JCHO九州病院 緩和ケア科 医長）

不確実な時代に対応する合理的意思決定の方法：問題解決療法と行動経済学

○平井 啓
大阪大学大学院 人間科学研究科 准教授

共催講演① (Room1-1)

11:55～12:55

座長：大湾 勤子（国立病院機構 沖縄病院 副院長）

がん患者・非がん性呼吸器疾患患者の呼吸困難と痛みの緩和ケア

○松田 能宣
近畿中央呼吸器センター 緩和ケアチーム 心療内科医長

共催：藤本製薬株式会社



共催講演② (Room1-2)

11:55 ~ 12:55

座長：柏木 秀行 (飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 部長)

緩和ケアの多様な方向性と熊本大学病院緩和ケアセンターの歩み

○吉武 淳

熊本大学病院緩和ケアセンター 教授

共催：塩野義製薬株式会社

パネルディスカッション

13:05 ~ 14:05

「いのちの授業」

モデレーター：上原 弘美 (「ぴあナース」 代表)

コメンテーター：上野 浩司 (沖縄尚学高校・附属中学校 教諭)

折れない心を育てるいのちの授業

～ホスピス・マインドと自尊感情・自己肯定感～

○小澤 竹俊

めぐみ在宅クリニック 院長

いのちの授業を通して子ども達に伝えたいこと

○三好 綾

NPO 法人 がんサポートかごしま 理事長

ミニワークショップ

14:15 ~ 15:15

ナラティブ×コンパッション：「五感を澄まし、語りに出会う」

モデレーター：笹良 剛史 (豊見城中央病院 / 大会長)

ファシリテーター：平仲 唯 (豊見城中央病院 臨床心理士 / 大会事務局)

ナラティブ×コンパッション

～五感を澄まし、語りに出会う～

○栗原 幸江

認定NPO 法人 マギーズ東京 理事



「救急・心不全×緩和ケア」

モデレーター：柏木 秀行（飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 部長）

心不全緩和ケアのこれまでとこれから

○大森 崇史

飯塚病院 連携医療・緩和ケア科

急性期病院における心不全患者への意思決定支援と緩和ケア

—病棟から外来・地域へつなぐ、患者とその家族を支える看護の現状と課題—

○下見美智子

飯塚病院 慢性心不全看護認定看護師

救急集中治療領域における緩和ケアの今後

○石上雄一郎、柏木 秀行

飯塚病院 連携医療・緩和ケア科

FutilityとHumanity. ERにおける緩和医療の関わり

～米国ERでの経験から～

○山内 素直

友愛医療センター 救急科医長

中締め：閉会の挨拶／次大会長挨拶

17:00 ~ 17:15

閉会の挨拶：

笹良 剛史（日本緩和医療学会第3回九州支部学術大会 大会長／
社会医療法人友愛会 豊見城中央病院 全人的痛みセンター）

次大会長挨拶：

奥田健太郎（日本緩和医療学会第4回九州支部学術大会 大会長／
大分大学医学部 麻酔科学講座）

ケア・カフェ：ライブZOOM交流会

17:30 ~ 18:30

テーマ1. コロナのありんくりん

テーマ2. 緩和ケアチームのホンネ

テーマ3. あまくま地域連携



「苦しみと辛さを抱える人の心をどう支えるか」

座長：大島 彰（国立病院機構九州がんセンター サイコオンコロジー科 医長）
下稲葉順一（栄光病院 副理事長・ホスピス長）

発達障害を抱える成人がん患者の苦悩の表現をどう医療者が理解をしていくのか ～広汎性発達障害のケースを通して～

○白石 恵子

国立病院機構九州がんセンター サイコオンコロジー科 心理療法士

未成年の子どもを持つがん患者と子どものケア

～がん治療のプロセスと共に患者と子どもの成長を支援するということ

○江口 恵子

相良病院 顧問

死に向かう心を支えるスピリチュアルケア

～赦しを求める患者の事例から宗教的ケアについて考える～

○清田 直人

栄光病院 チャプレン

一般演題1 いのち

10:45 ~ 11:35

座長：石橋あかね（長田病院）
奥田健太郎（大分大学医学部 麻酔科学講座）

01-1 非特異的な症状で緩和ケアチームに紹介されirAEと診断した2症例

○伊藤 誉人¹⁾、白石 朝子¹⁾、藤井倫太郎²⁾、安高久美子¹⁾、鍋島 直美¹⁾、木村 恵¹⁾、
井手 飛香¹⁾、近藤 貴子¹⁾、寺田 忠徳¹⁾、塚田 順一¹⁾

¹⁾産業医科大学病院緩和ケアセンター、²⁾産業医科大学若松病院緩和ケア・血液腫瘍科

01-2 化学放射線療法後の局所再発に伴う上大静脈症候群に対して同一部位への放射線再照射により症状緩和を得た一例

○森崎 貴博¹⁾、大栗 隆行¹⁾、中原 惣太¹⁾、垣野内 祥¹⁾、板村 紘英¹⁾、谷 昂¹⁾、
丈達 陽順²⁾、矢寺 和博²⁾

¹⁾産業医科大学病院 放射線治療科、²⁾産業医科大学病院 呼吸器内科学

01-3 頭頸部放射線化学療法に伴う有害事象である口腔粘膜炎の痛みに対する統一した看護ケアの実践

○儀間 京美、上原 史子、中村 翼、稲福 桃子、中村美奈子、棚原 陽子、狩俣 勇斗、
砂川 華、安次富直美、西 みゆき、眞榮城智子

琉球大学病院 看護部

01-4 難治性疼痛患者に対し施設間連携を試みた一症例 ～肛門管がん患者のサドルブロックを通して学んだこと～

○渡嘉敷のぞみ、金城ユカリ、渡辺 綾乃

社会医療法人敬愛会中頭病院



共催講演③ (Room2-1)

11:55 ~ 12:55

座長：増田 昌人 (琉球大学病院 がんセンター長 診療教授)

どうする？これからの胃がん悪液質治療？—臨床試験と実臨床から紐解くアナモレリンの意義—

○有上 貴明

鹿児島大学大学院 腫瘍学講座がん病態外科学 特任准教授

共催：小野薬品工業株式会社

共催講演④ (Room2-2)

11:55 ~ 12:55

座長：中島 信久 (琉球大学病院 地域・国際医療部 診療教授)

難治性がん疼痛におけるメサドン

○里美絵理子

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 科長

共催：テルモ株式会社

一般演題2 ころろ

13:05 ~ 13:55

座長：塗木 京子 (久留米大学病院 緩和ケアセンターがん看護専門看護師)
永山 淳 (国家公務員共済組合連合会浜の町病院)

02-1 認知症のある終末期患者の言葉から見出される希望を叶えることがスピリチュアルケアにつながった事例

○木稲 智子、舩田能生子

飯塚病院

02-2 喉頭摘出した認知症高齢がん患者と家族に対する長期的な継続支援～マーガレット・ニューマン理論を用いての一考察～

○棚原 陽子、砂川 華、多和田慎子、眞榮城智子

琉球大学病院 看護部

02-3 終末期医療に医療者と異なる意向を持つがん患者家族への意思決定支援～壮年期男性家族の理解を通してPCTの役割を再考する～

○鍋島 直美、安高久美子、木村 恵

産業医科大学病院 緩和ケアセンター

02-4 化学療法後に精神機能低下を呈した患者に対するハンドケアセラピーの経験

○久村 悠祐¹⁾、田中 孝子¹⁾、前田 亮介¹⁾、横田 浩輝¹⁾、泉 清徳²⁾、小浦 誠吾³⁾

¹⁾ 聖マリア病院 リハビリテーション室 作業療法士、²⁾ 聖マリア病院 リハビリテーション室 理学療法士、

³⁾ 西九州大学 生活支援科学研究科 教授



一般演題3 暮らし

14:15 ~ 15:05

座長：橋本 法修（井上病院 総合内科）
橋本理恵子（関西医科大学 看護部）

03-1 コロナ禍の面会制限時期に予後が短いと推定され、挿管下で退院し在宅看取りをした癌性髄膜炎の1例

○高橋 佑輔¹⁾、石上雄一郎¹⁾、松坂 俊^{1,2)}、柏木 秀行¹⁾
¹⁾麻生飯塚病院、²⁾福岡青洲会病院

03-2 「治ったら帰る」という終末期がん患者の在宅調整に関する意思決定支援

○木村 恵、安高久美子、鍋島 直美
産業医科大学病院 緩和ケアセンター

03-3 小規模離島での在宅看取りの取り組み

○安座間由美子
沖縄県立中部病院

03-4 抗結核薬服用しながら在宅療養している高齢者の意思決定支援と看取り

○新垣みどり、渡嘉敷美和子、新垣 晴美、德里千枝子、慶留間清香、
大城絵利子
友愛会訪問看護ステーション

シンポジウム3 暮らし

15:30 ~ 17:00

「高齢者の地域での緩和ケアの今と課題」

座長：清水佐智子（鹿児島大学 医学部保健学科 看護学専攻 准教授）
赤嶺 晋治（やまおか在宅クリニック 特任副院長）

認知症高齢者の緩和ケアと施設での看取り

○下山 直登
医療法人好縁会 理事長

離島、在宅の緩和ケア

○泰川 恵吾
医療法人鳥伝白川会 理事長/ドクターゴン診療所 院長

新型コロナウイルスの流行と地域連携 沖縄県の経験から

○高山 義浩
沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 副部長



オンデマンドセミナー1

オンデマンド配信

座長：小橋川初美（南部クリニック 緩和ケア認定看護師）

グリーフを癒すエンゼルケアの心と技 遺体管理の現状から伝えたいグリーフケアとエンゼルケア

○嘉陽 果林

株式会社おもかげ 代表取締役 遺体管理師

○小橋川初美

南部クリニック 緩和ケア認定看護師

オンデマンドセミナー2

オンデマンド配信

座長：神里みどり（沖縄県立看護大学 学長）

最新の免疫療法や科学的見地に基づいた補完代替医療と適切なサポート

○高橋 秀徳

帝京大学医学部緩和医療学講座 准教授

オンデマンドセミナー3

オンデマンド配信

座長：照屋 典子（琉球大学医学部保健学科 教授）

「いのち、こころ、暮らし」と寄り添う浮腫ケア

○宮本 陽子

一般社団法人リンパラボ 代表理事

オンデマンドセミナー4

オンデマンド配信

座長：竹迫 秀和（鹿児島市立病院 薬剤部 主査）

フレイル高齢者、進行悪性腫瘍症例に対する栄養管理

○吉田 貞夫

ちゅうざん病院 副院長/金城大学 客員教授

